

植草学園大学
発達教育学部

特別
イベント

きょうだい児の リアルに迫る！

障害のあるきょうだいがいる学生が植草学園大学にはたくさんいます。

「親の愛情が障害児にばかり向かい、寂しかった」「友だちにからかわれ、きょうだいのことが話せなくなった」「親亡き後のことを考えると自分は何をしなければいけないのか不安になる」……。それでも、きょうだいのことは大好き。大学で仲間と出会い、心が開放されたという学生たちです。植草学園大学発達教育学部はブックレット「障害と学生のリアル～『きょうだい』って何?」を作成しました。それを記念して、特別イベントを開催します。

上映会

13:30～14:25

ドキュメンタリー映画

「僕とオトウト」



特別講演 14:30～15:00

高木佑透さん

「僕とオトウト…きょうだい児が見た家族」

京都大学大学院在学時に、重度知的障害のある弟や家族の日常を撮影し、映画「僕とオトウト」を制作した高木さん。親とは違うきょうだい児の視点で、障害のこと・家族や社会のことを語ってもらう。

ミニシンポジウム 15:05～16:15 「障害と学生のリアル」



植草学園大学に在学中のきょうだい児たち+高木さん、ブックレットに登場した学生たちが、きょうだい児の苦労と夢について語る。大学生になったからこそわかったこと、家族や社会に対して言いたいこと、まだ幼いきょうだい児にかけてあげたい言葉。

8月8日(土) 13時30分～16時20分

会場：植草学園大学さくらホール（千葉市若葉区小倉町1639番3）

事前の申し込みは不要です。駐車場多数あり。

参加費
無料

植草学園大学